

2005 ▶ 2015

道路整備による 広島県の経済効果

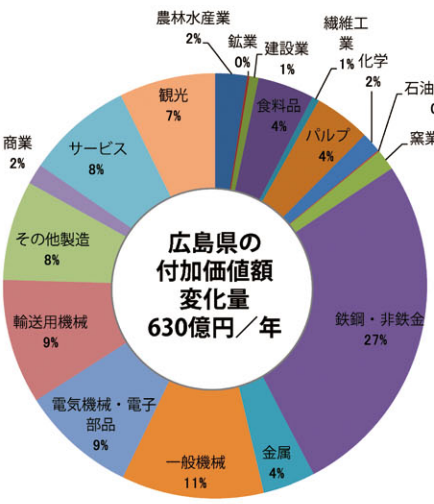
広島県では、2015年3月に尾道松江線、東広島・呉自動車道が完成し、井桁状道路ネットワークが形成されました。これを契機に、これまでの道路整備を振り返り、10年間の道路整備が広島県の地域経済に与えた効果を算出しました。



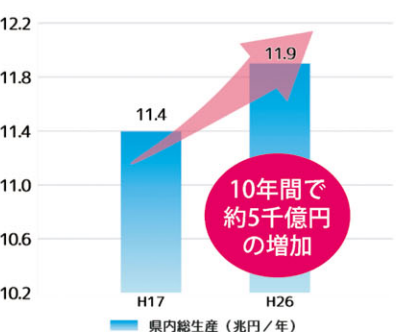
- ▲ 1997 山陽道全線開通
- ▲ 2010.4 広島高速2号線開通
- ▲ 2013.3 警固屋音戸BP開通
- ▲ 2014.3 広島高速3号線開通
- ▲ 2015.3 尾道松江線全線開通 東広島・呉自動車道全線開通

所要時間の短縮により
毎年 **630** 億円の経済効果 ※

※道路整備に伴う所要時間による広島県内産業の付加価値額変化（総生産変化）を空間的応用一般均衡モデルにより計測した広島県による試算結果。

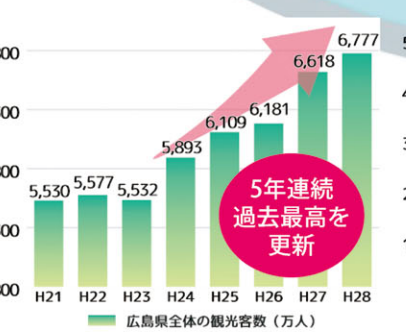


県内総生産（実質）の変化



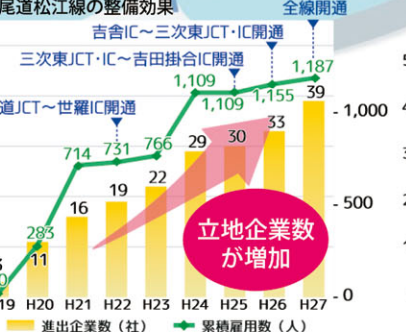
資料：平成26年度 広島県県民経済計算結果（時系列表）

県内観光客数の変化



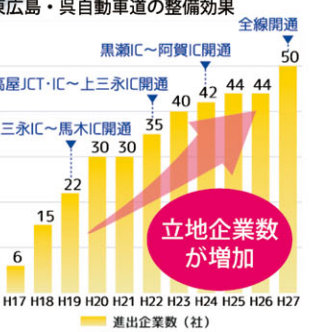
資料：平成28年度 広島県観光客数の動向

立地企業数の変化

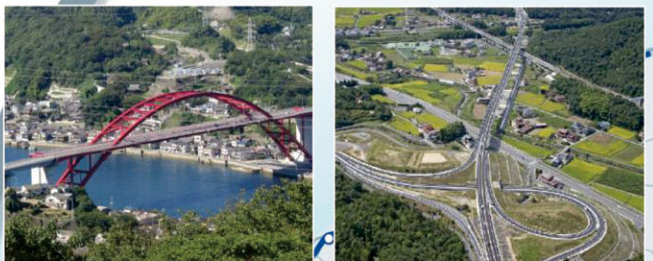


資料：尾道市（一定規模（投下資本5千万以上の工場等）の新設・増設数、三次工業団地の新設数の合計値（尾道市・三次市より提供）

東広島・呉自動車道の整備効果



資料：東広島市・呉市提供



経済効果の計測対象とした広島県内の主な道路整備箇所（平成17年度～平成27年度開通区間）

- 1 中国やまなみ街道
- 2 東広島・呉自動車道
- 3 神辺バイパス【R313】
- 4 西条比和線
- 5 高道路【R183】
- 6 三次庄原線
- 7 甲山バイパス【R432】
- 8 三原バイパス【R2】
- 9 生口島道路【R317】
- 10 世羅甲田線
- 11 広島中央フライトロード
- 12 作木大和道路【R375】
- 13 門田トンネル【R375】
- 14 吉田豊栄線
- 15 福富バイパス【R375】
- 16 東広島高田道路
- 17 安芸津バイパス【R185】
- 18 御園宇バイパス【R375】
- 19 志和インター線
- 20 矢野安浦線
- 21 可部バイパス【R54】
- 22 広島高速2号線
- 23 焼山甲込線
- 24 警固屋音戸バイパス【R487】
- 25 広島高速3号線
- 26 発坂トンネル【R191】
- 27 廿日市高架【R2】
- 28 東広島バイパス【R2】
- 29 大竹湯来線
- 30 芸北朝線
- 31 小用バイパス【R487】
- 32 豊島大橋【豊浜浦列線】
- 33 大仙バイパス【R432】
- 34 吉舎油木線